

シユーベルト 「未完成」
スメタナ 「モルダウ」
ドボルザーク 「新世界より」

指揮:藤岡幸夫

関西フィルハーモニー管弦楽団 ニューイヤーコンサート



管弦楽:関西フィルハーモニー管弦楽団

プログラム

シユーベルト:交響曲第7番 口短調D759「未完成」

スメタナ:連作交響詩「我が祖国」より 第2曲「モルダウ」

ドボルザーク:交響曲第9番 ホ短調作品95「新世界より」

2011年1月23日(日)
15時開演(14時30分開場)

甲賀市あいこうか市民ホール

近江鉄道「水口城南駅」から徒歩2分、甲賀市役所水口庁舎となり

入場料金:一般3,500円、青少年(25歳以下)2,000円《全席指定》

※未就学児の入場はお断りします。

プレイガイド:甲賀市あいこうか市民ホール、しが県民芸術創造館、アル・プラザ水口くらしのサービスセンター、
甲賀広域勤労者互助会(会員のみ)、ローソンチケット(Lコード:59887)

主催:滋賀県、甲賀市教育委員会、財団法人滋賀県文化振興事業団 後援:株式会社しがぎん経済文化センター、株式会社エフエム滋賀

●お問い合わせ

しが県民芸術創造館 TEL 077-564-5815 FAX 077-564-5851 E-mail souzou@shiga-bunshin.or.jp
あいこうか市民ホール TEL 0748-62-2626 FAX 0748-62-2625 E-mail aikoka-hall@city.koka.lg.jp



平成22年度
アートコラボレーション事業
この事業は、あいこうか市民ホール(甲賀市教育委員会)と
財団法人滋賀県文化振興事業団が協働して開催しています。



Profile

藤岡 幸夫 (関西フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者)



1962年東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。指揮法を故渡邊暁雄、小林研一郎、松尾葉子に師事。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶應義塾大学文学部卒。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒。日本フィル指揮研究員を経て90年に渡英。92年マンチェスターにて最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を日本人にもかかわらず特例で受賞。同年ルトスワフスキ・フェスティバルにて作曲者の前で「管弦楽のための協奏曲」を指揮、英ガーディアン紙に「計りしれなく将来を約束された指揮者」と絶賛される。

93年BBCフィルハーモニックの定期演奏会に出演、「タイムズ」紙などで高く評価され94年に同オーケストラの副指揮者に就任。94年にロンドンの夏恒例の名物「プロムス」に同オケを振ってデビュー、大成功を収める。以後ロイヤルフィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、ボーンマス響、ハレ管、トゥルーズ歌劇場管、ノルウェー放送響、メルボルン響、アルスター管、ゲーブル響(スウェーデン)、スウェーデン室内管、クィーンズランド管、国立ニュージーランド響等に客演。2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、その上演が2006年度スペインの新演出オペラのベスト・パフォーマンス・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。2009年には同劇場にて「ナクソス島のアリアドネ」で再客演、ふたたび大成功を収め、すぐに2014年の「蝶々夫人」の客演が決まった。

95年より2000年までマンチェスター室内管弦楽団首席指揮者。95年に日本フィルハーモニー交響楽団の定期演奏会で日本デビュー、同時に指揮者に就任、2003年2月まで務める。2000年より関西フィルハーモニー管弦楽団正指揮者を務め、その後2007年4月より同管弦楽団の首席指揮者に就任。関西フィルとは「Meet the Classic」や「ザッヒャーの遺産」シリーズなど斬新な企画で新風を巻き起こしている。英シャンデスと契約、これまでにBBCフィルとCDを7枚リリース。2002年度渡辺暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ホームページ <http://www.fujioka-sachio-fan.com/>



関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年ヴィエール室内合奏団として発足。1982年1月関西フィルハーモニー管弦楽団と改称し2003年10月よりNPO法人として新発足。関西を代表するオーケストラの一つとして文化・社会への貢献を目指して積極的に活動を続けている。

2001年より近年ますます円熟味を深める飯守泰次郎が常任指揮者に就任。飯守は、楽団創立30周年記念企画「ベートーヴェン交響曲・協奏曲チカルス」や「ブラームスと国民楽派」「ドイツオペラシリーズ」で、古典からロマン派を中心に精神性溢れる質の高い演奏で好評を博している。2000年より新鋭・藤岡幸夫が正指揮者に就任。藤岡は、「Meet the Classic」や地方公演においてクラシック音楽ファンの裾野を広げるとともに、古典派から現代作品の初演まで幅広く取り組み、2007年4月には首席指揮者に就任した。2008年9月には、ヴァイオリンの名匠オーギュスタン・デュメイが首席客演指揮者に就任。世界の第一線で活躍するデュメイとは2000年、2006年、そして2008年首席客演指揮者就任公演での共演が絶賛を博し、関西フィルの今後の益々の飛躍が期待される。2011年からは音楽監督に就任。

人間の営みから生まれた音楽…「ヒューマニズム」をテーマに、聴衆の心に感動と勇気を伝えるべく活動を展開するとともに、地域密着を重視。地元練習場での「コミュニケーションコンサート」などで聴衆との交流を図り、関西出身の若手アーティストも積極的に起用している。また近年、邦人作品にも意欲的に取組み各界より注目を集め

ている。活動に明確なビジョンを持ち、常に新たなことに挑戦する個性派オーケストラとしてますます好評を博している。

平成22年度大阪文化祭賞奨励賞受賞。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>



新年はオーケストラで華やかに! ニューイヤーオーケストラウイーク 第一弾 びわこの風オーケストラ演奏会

～シューマン《春の交響曲》をメインに、ニューイヤーを美しく飾ります～

公演日/2011年1月16日(日) 16時開演 場所/甲賀市あいこうか市民ホール

《プログラム》シェーンベルク:弦楽合奏曲『ワルツ』 R.シュトラウス:ホルン協奏曲 シューマン:交響曲第1番『春』
[指揮] 竹内 公一 [ホルン独奏] 古市 道和

●入場料/一般1,000円 中・高・大生および65歳以上:500円

●主催:甲賀市教育委員会 ●お問い合わせ:あいこうか市民ホール TEL:0748-62-2626